

2025

ぶうげん  
びりあ

3

月号

No.373

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

## 桜の季節に

副校長 山口 優



3月に入り、春の訪れを感じる季節になりました。ただ、島民の方からよく「島生活に慣れると、寒さに敏感になるよ」と言われて「本当かな??」と思っていました。でも確かに2月中は昨年度以上に寒く感じる日が多く、夏好きな私にとっては半袖・短パンでいられない寂しさと、島人に近づけたような嬉しさと、複雑な気分でした。

さて、『春の花』と聞いて皆さんはどの花を思い浮かべるでしょうか？私は『桜』を思い浮かべます。別れと出会いが訪れる春に桜吹雪を見ると、切なくもあり、晴れやかでもある『桜』になぜか心惹かれます。

その桜の中でも花見の代表格が『ソメイヨシノ』。日本全国で最も多く植えられ、その数は数百万本とも言われています。そのソメイヨシノは人工的に交配してつくったもので、もともとは1本の木だったことを御存じでしょうか。日本に古来から自生していた「オオシマザクラ」と「エドヒガン」を交配して『ソメイヨシノ』を生み出し、その1本から徐々に増やしていったそうです。すべて接ぎ木して増やされたクローンであり、同じ遺伝情報をもつからこそ、気象条件が同じ地域では一斉に咲き、一斉に散るのだそうです。1本の木から始まった遺伝情報が何代も何代も引き継がれ、どんなに離れていても、気象条件が揃えば同じ時期に花を咲かせる。なんとも不思議でロマンチックな話ですね。

母島小中学校の卒業生も母校の遺伝情報(学んだこと)がしっかりと刻み込まれていることと思います。特に中学校卒業生はそれぞれの道に進みますが、どこに行っても同じ母島遺伝情報をもった仲間がたくさんいます。義務教育学校になっても遺伝情報は引き継がれます。母島遺伝情報を誇りに思い、安心して自分らしい大輪の花を咲かせてください。



母島には残念ながらソメイヨシノは無いようですが『カンヒザクラ』は見るができます。といっても、一般的には3月中旬に開花を迎えますが、母島では既に散ってしまっています。。。

【撮影場所：明老会 撮影日：2025.02.10】

## 小学校最高学年として

### 小学校第6学年担任

3月になりました。12 か月の中には様々な節目の月があります。なかでも3月は進級・進学・新生活等を控え、生活が大きく変化し始める特別な節目の月。そして6年生にとっては卒業式を迎える特別な月となります。

昨年度末、6年生の担任となると知ったとき、はじめてもつ学年への不安、そして小学校の代表である学年の担任となる責任感が頭の中を駆け巡っていました。しかし、いざ新しい年度が始まると、今まで母島小学校の中でたくましく、そして伸び伸びと育ってきた4人の子供たちの頼もしい姿に、あっという間に不安はかき消されたのでした。そして、最高学年として立派な姿で卒業を迎えさせてあげなければならない、という責任感が私の中の柱となりました。

年間を通じて子供たちは最高学年としての頼もしい姿を見せ続けてくれました。

1学期、最高学年としての最初の仕事は1年生のお世話から始まりました。新入生4人の朝のお迎えをし、一緒に登校しました。最上級生になってすぐの緊張感も、4人の初々しさと可愛らしさに少しほぐされていたように見えました。5月には、運動会がありました。4人は、応援団ではそれぞれの大きな役割をもち、活躍しました。運動会当日には、大きな声を広い校庭に響かせ、下級生を引っ張りました。6月には初めての宿泊行事である、父島移動教室がありました。2泊3日、しかも3日目は早朝の乗船で帰路となります。非常に短い時間の中でも、村民のみなさまの多大な御協力のもと、たくさんの経験をかさね、成長することができました。さらに天候にも恵まれ、忘れられない思い出となったことでしょう。



2学期には、11月の初旬に学芸会がありました。学芸会では、4・5年生と力を合わせて「モモと時間どろぼう」を演じました。伝わる演技・表現が難しい内容の劇をどうすれば観客の皆さんに伝えることができるかを皆で考え、そのうえで下級生のお手本となるべく取り組む姿は、素晴らしいものでした。続いて11月の月末には、たてわり遠足。小学校全体で仲よく楽しむことをめ

あてに、各班をそれぞれが先導し、遊びの企画をしました。さらに12月初旬には総合学習発表会、と行事の続く多忙な2学期を4人は颯爽と駆け抜けていきました。

そして新年の慶びを感じながら始まった3学期、卒業に向けて様々な準備が本格始動しました。そんな忙しい中でも、学習発表展示会、音楽・太鼓発表会と、一つ一つの行事、日々の学習の中でも確実に成長していく姿を見ることができました。

この11か月で4人は大きく成長しました。卒業式には母島小学校の代表としての立派な姿を期待しています。そして中学校での活躍を確信しています。6年間の小学校生活も残りわずか。大切な「今」という時間を4人の頼もしい子供たちと過ごしていきたいと思っています。



1学期

5月の運動会、強い日差しの中練習を重ねる生徒の姿に逞しさを感じました。迎えた当日、紅白の団長、表現（ダンス）、むかで競争、各種リレーなど様々な種目で先頭に立つ彼らの姿に、大いに感動しました。

6月の修学旅行では、爽やかな日差しの中、東京・奈良・京都・大阪を巡りました。各地の名所や食べ物など、彼らの興味はつきませんでした。何よりも多くの方々との暖かな出会いが印象に残りました。



夏休み～2学期

7月の部活動夏季大会では、7名全員が内地での大会に参加しました。普段教室では見ることができない彼らの姿に、観戦する側の私たちも大いに元気付けられました。

11月の学芸会では7名それぞれが個性溢れる役を演じ、会場を大いに沸かせてくれました。母島で長年培ってきた、表現の集大成を存分に発揮していたと思います。



そして卒業を控えた今、私は「行ってらっしゃい」という言葉の意味を、いつにも増して実感しています。卒業後は7名それぞれの考えの基、新天地に向かいます。通う学校はもちろん、住環境が変わる中での進路選択には期待や希望だけではなく、不安もあるでしょう。（教室ではその姿をあまり見せませんが・・・）そのような彼らに対してかける言葉は、さようなら、ではなく「行ってらっしゃい」なのだ。

今月末、彼らが島を離れる時には、  
「これから先の人生や未来も陰から暖かく見守るよ」  
という思いを込めて、「行ってらっしゃい」を大きな声で  
叫びたいと思います。



## 3月の生活指導

### 生活目標

#### 「1年間のまとめをしよう」

- ・1年間の学習や生活を振り返ろう。
- ・思い出に残る卒業式にしよう。
- ・進級・卒業への心構えや準備をしよう。

### 安全指導 3日(月)

#### 「1年間を振り返り、来年度へ向けて」

今年度の生活の様々な場面で安全に過ごすために気を付けたことや、身に付けたことを確認し、来年度への反省点や継続していくことなどをまとめ、校内外で安全に過ごす態度を育てます。

### 避難訓練 4日(火)

地震が発生し、すぐに津波が来襲すると想定した避難訓練を行います。

放送の指示をよく聞いて、誘導者の指示に従い、安全かつ素早く冷静に避難できる力を身に付けさせます。津波の時の避難経路、集合場所を確認させます。

## 春季休業中の学校図書館について

春季休業中は、学校図書館の開放を行いません。御了承ください。

## 卒業式歓送・離任式・見送り式について

### 卒業式歓送

日時 3月15日(土) 12時15分～12時30分

場所 母島小中学校 中庭～正門

※ 卒業生の御家族・保護者の皆様はもちろんのこと、在校生の保護者の皆様、地域の皆様も御参加いただけます。歓送の輪に加わっていただくと幸いです。

### 離任式

日時 3月25日(火) 修了式後

場所 母島小中学校 体育館

※ 卒業生の参加について

卒業生は修了式後に入場し、参加することとなります。登校時刻や待機場所等については、卒業学年の各担任より事前にお知らせいたします。

### 見送り式

日時 3月30日(日) 11時25分

(3月23日(日)4月5日(土)に実施の可能性もあります。)

場所 沖港船客待合所前

内容 出島児童生徒及び離任者の見送り

※ 中学校生徒会の司会進行で行います。詳細については、後日改めてお知らせを配布いたしますので、こちらを御覧ください。

## 3月の主な行事予定

1	土		16	日	
2	日	英検二次試験	17	月	振替休業日
3	月	朝礼 安全・保健指導【小】6年生を送る会【小】クラブ【中】保護者会 都立高校一般入試合格発表	18	火	
4	火	避難訓練(津波)【小6】感謝の集い【小1・2】保護者会(村)フットサル教室	19	水	地域懇談会(19時から大広間)
5	水	【中1・2】ESAT-J	20	木	春分の日
6	木	【中】卒業行事【小3～中2】部活動説明会	21	金	
7	金	補食給食 大掃除・周辺美化 PTA送別会	22	土	
8	土		23	日	
9	日		24	月	
10	月	中朝礼【小1～5中1・2】卒業式会場設営【小】委員会(中央)	25	火	修了式 離任式
11	火	【中1・3】石門校外学習 都立高校一般入試二次	26	水	春季休業始
12	水	卒業式予行【中1・3】石門校外学習③	27	木	
13	木	【中1・3】石門校外学習③	28	金	
14	金	【小1～5中1・2】卒業式前日準備 都立高校一般入試二次合格発表	29	土	
15	土	卒業式	30	日	見送り式
			31	月	

